

八丈町 News Letter From
Hacijyo Town Assembly

議会だより

No.

157

2011.2.25

議会だよりは八丈町のホームページでもご覧いただけます
http://www.town.hachijo.tokyo.jp/gikai/gikai_dayori/gikai_dayori.html



平成23年八丈町成人祝賀式

目次

- 第4回定例議会 2
- 一般質問 4
- 本会議の質疑から 10

問われる町の観光行政

第四回八丈町定例議会開催

これまで、町は何年間も官民一体となって観光振興を行ってきました。

その役割を担ってきたのは「八丈島観光振興実行委員会」と観光事業者の受益者団体

「八丈島観光協会」です。それぞれの努力にもかかわらず、成果が十分に上がっていないことと、組織の在り方が問題視され、12月議会では大きく取り上げられました。



観光の衰退

八丈島の産業は、主として漁業、農業、観光業であり、離島ブームの頃から現在に至るまで観光業はこの島の花形産業でした。

その後も、団体客を中心とした観光客の来島によって、永らく活気のある島でした。

しかし、バブル期以降来島者は減少の一途をたどり、最近ではもはやかつての活気を取り戻すのは不可能とさえ思えます。

行政主導のシステムに問題あり

八丈町では、平成11年より行政主導から民間活力を柔軟に活用するために、「八丈島観光振興実行委員会」を設置して観光振興への取り組みを行ってきました。

今般、議会で問題となったのは「委員の意見が施策に反映されず、相変わらず行政主導で行われているのではないか」という点でした。

毎年、多額の予算が執行

されている事業である以上住民に理解が得られるものでなければなりません。

町のパートナーである観光協会も同様で、施策の受け皿としての資質が問われています。

事業ごとの見直しを

事業規模が大型でありながら、十分な精査も行われないものが多数あり、この点も住民から批判されています。

これまでも、たびたび議会でも取り上げられてきた問題ですが根本的な改善にはいたりませんでした。

例えば、旅行会社（エージェント）へのパンフレット作成時の補助など、あまり効果が上がらない事業にも漫然と支出してきたことも問題になりました。

12月定例会では、多くの議員からこの点について指摘されました。実情に沿った効果が見られた事業に重点的に力を入れるような施策へシフトして行くよう、行政に求めていかなければなりません。

町立八丈病院の問題

病院内での金銭盗難問題についても多くの討議がなされました。

また、伊豆諸島での中核病院として誇るべき病院ではありますが、職員の待遇

や人員不足について取り上げられました。

今後、地方分権が進むと地方自治体の裁量の幅は広

がり、議会の役割も当然増してきます。

私たち議会は、二元代表制である地方自治の原点に立ち返り、行政の動向を引き続きチェックしていきま

第四回八丈町議会定例会で説明があった病院不明金について

病院で起きた不明金の件に関しては、このような事件が起きたことは、町民の皆様、議員の皆様、役場の多くの皆様にご心配をおかけしまして誠に申し訳ございませんでした。

職員のことに関してですが、3年から4年間で人事異動があり、今までのお金の管理方法、処理、支払い等については、特に大きな問題が起こらなかったため、従前の方法で仕事をしてきました。しかし、管理監督の面で注意が足らず、不十分であったことは否めません。この点について職員の懲戒分限審査委員会を

開いて職員の処分を実施したいと思えます。決定後、議会で報告させていただきます。今後同様の事件を起こさせないために、いくつかの対策を練り実施しています。更に臨時診療の医師に対する直接現金払いを口座振替にして頂く協力願いや、病院の金庫の現金をなるべく減らすような案を練っていく予定です。今回の全責任の所在は私にあり深く反省しています。

今後とも事件の進展具合を注意深く見守りながら事務処理を進めていきたい。

公営企業管理者
(現在告訴中)



町立病院待合室

11月臨時議会主な議決事項

- 平成22年度八丈町一般会計補正予算
ほか補正6件
- 八丈町議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例
ほか条例改正5件

12月定例会主な議決事項

- 平成22年度八丈町一般会計補正予算
ほか補正5件
- 特別職の職員で非常勤者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ほか条例改正2件
- 檜立中之郷線道路改良工事請負契約の変更
- ほか契約変更1件
- 町道の路線の認定について
- 平成21年度八丈町一般会計決算認定について
- ほか決算認定5件
- 平成21年度八丈町一般会計継続費精算報告について
- ほか報告1件
- 議員の派遣について 2件

園芸・農業用水について

答 組合で管理・運営する方式が望ましい



山下松邦 議員

◆所要時間 5分

質問 今年の夏の猛暑は、凄まじいものであった。農業用水が使用できず、飲料水を使用せざるを得ない園芸家は、生産物の売上金より、水道料金が高かったと聞いている。今後、防火水槽ではないが、園芸・農業用水の小ダムを何カ所か、作る考えはないか。

合、配水の方法は、自然流下方式で配管するため地形上の問題や敷地等の確保、点在して設置ということからすると財政状況から厳しいと考える。農業用水の安定供給を重視すれば、従来どおり八丈島内で使用料金を徴収して管理・運営している組合の方法が望ましいと考える。

島外医療機関通院等の支援について

答 来年度実施する方向で検討



水野佳子 議員

◆所要時間 4分

質問 今年度、東京都では島嶼町村における慢性疾患患者、難病患者、障害者の方に対して、島外医療機関で受診するための助成が一町村あたり3百万円を上限に実施されることとなった。第三回定例会で、今後検討していくとの答弁であったが、進行状況を教えてください。

ればならない慢性疾患患者、難病患者、障害者等を考えている。証明として医療機関からの意見書を考えている。助成額は一人年一回、東京―八丈の往復飛行

機運賃の片道相当、1万3千円程度を考えている。



再生可能エネルギー開発のモデル事業に名乗りを

答 チャンスがあれば導入を図る



奥山幸子 議員

◆所要時間 24分

答 笹本 重喜 健康課長
来年度から実施する方向で検討、島内医療機関では治療できず、やむを得ず島外の医療機関に掛からな

質問 温室効果ガスの削減に向けて、再生可能な

エネルギーの開発・利用が進められている。太陽エネルギーの利用は普及段階にあるものの、島への導入は塩害などで困難とされている。地熱や風力についてはすでに八丈に導入・利用されている。一方、波力のエネルギーはまだ開発が進んでいないが、海に囲まれた

答 奥山 拓 産業観光課長
島内での農業用水の状況は、大賀郷地域と中之郷地域で農業用水利用組合を組織して運営している。農業用水確保の小ダム設置の場



八丈は、波力エネルギー開発のモデル事業を誘致するのに好条件を備えていると考える。風力・波力エネルギー開発のモデル事業に取り組むべきだと思いが町の考えは。

答 菊池良企画財政課主幹

町の基本構想にも指摘されているので、今は無理だがチャンスがあれば導入を図っていく。風力発電については、ふれあい牧場にあつたに設置する予定になっている。汚泥再生処理センターや野球場にも設置する予定。波力発電は、八丈に導入が可能か調査し、誘致の可否について検討したい。

再質問 来年度から始まる波力発電のモデル事業が、神津島沖に決定したことは残念だと思う。波力発電はまだ可能性があるのか、今後とも名乗り出てほしい。風力発電はふれあい牧場でいつ再開されるのか。

答 菊池良企画財政課主幹

風力についてはまだ開始時期の目途はたっていない。

農業生産物や生鮮品の輸送の安定化を図れ

答 保冷コンテナを平成23年度に購入する

質問 航空路が3便になり、機体が小さくなった

ことで航空貨物の容量が減り、さらに日通が撤退したことで、航空便の利便性が低下した。船による輸送についても、容量が小さくなり、今、農業生産物や生鮮品の流通が大幅に悪化している。農業生産物や生鮮品の輸送システムを改善する対策はあるか。

答 奥山拓産業観光課長



保冷コンテナ

農業の品質低下を防ぐことを考慮し、老朽化したコンテナの改善が必要と考えている。以前より農業者から要望があつた保冷コンテナを平成23年度に購入する。

再質問 保冷コンテナの実現は町の要望の成果だ。数年後に廃船となる老朽化した船の新造船対策はどうなっているか。貨物の積載量が多く欠航しにくい船が求められている。

答 佐々木眞理企画財政課長

東海汽船独自の新造船は困難なので、国と都に要望を続けている。東海汽船とは年1回意見交会を開いている。

町役場跡地を農産物直売所「道の駅」に

答 利用案のひとつとして考える

質問 新庁舎の建設がすすめられている。今の役

場の跡地利用についてまだ具体的な計画はないので、バスターミナルと観光協会が残るこの場所を「道の駅」にして、観光客と住民が気軽に立ち寄れる場所にしたかどうかと考える。町役場跡地を「道の駅」にして観光客の立ち寄れる場所にする考えはあるか。

答 菊池良企画財政課主幹

町役場の跡地利用計画はまだない。利用案のひとつに考えておく。

再質問 産業振興のため、朝市をまとめるような組織があれば支援する考えはあるか。

答 菊池良企画財政課主幹

住民の意見を聞く跡地利用の募集については時期は決めていない。漁協の女性部でも製品化するまで時間がかかっている。地道な活動が必要だと思ふ。

町営住宅の車椅子利用者へのバリアフリーの配慮を

答 舗装するなどの改善を図る



菊池 陸男 議員

◆所要時間 55分

ーあるいは、バリアフリーに準ずる構造の団地でも、長年の使用により、スロープの出口部分に段差が生じるなどしているものが見受けられるので、舗装をするなどして、利用しやすいよう改善する。

質 問 町営住宅の1階はバリアフリー構造になっている。しかし、スロープから外へつながる部分は、砂利が敷かれた地面で、しかも直角に曲がらなくてはならず車椅子利用者がつらい思いをしている。該当する構造の住宅出入口については、片方だけでも舗装して、バリアフリーの更なる充実を図るべきである。

答 和田 和宏建設課主幹
ご指摘の町営住宅は、新道団地と判断するが、当該団地に限らず、バリアフリー



汚水処理推進協議会の充実と機能見直しを

答 解散まで現体制で実施したい

質 問 ①単なる協議、審議の場にとどめず、提言

機関としての位置づけを明確にすべきでは②必要な項目を町が諮問し、権威を持った答申をすべきでは③そのための体制見直し、委員の補充を図るべきでは④会議には町長も出席し、報酬を支給し、権威ある研究調査機能を有した協議会にするべきでは。

答 菊池良企画財政課主幹
①町長への提言機関として要綱で位置づけている。②協議会へ町が依頼しているのは浄化槽の設置料など料金に対する検討であり、住民への説明は、執行部が行う。③平成24年3月の解散まで現体制で実施したい。また、さまざまな角度から広く意見を伺うことが可能な構成となっている。④町長が提言を受ける機関に自ら出席して、意見を述べることは想定していないが必要があれば出席する。

当協議会は、無報酬でスタートした。既に10回会議を開いており、途中から報酬を支払うことは考えていない。住民公募で参加され

ている方は、無報酬であることを理解していただいで応募され参加されている。

再質問 協議会から、議会に議案が提出され即決定してしまふ不安がある。

答 菊池良企画財政課主幹
住民負担も発生することになるので、住民の意見を十分に聞いて実行している。今は意見を集約している段階である。

最終処分場の危機管理について

答 高密度電気探査法の活用を検討している

質 問 ①透水シート破損の把握は不十分ではないか。②汚水の漏水検知システムの追加工事を③水文地質基礎調査の実施を。

答 ①重機などによる人為的な事例等は別として、自然発生的な事例は国も東京都も把握していない。

観測井のモニタリングによる監視体制に加え、費用対効果、運用面での比較検討で、高密度電気探査法を活用することを検討している。③一部事務組合が、過去の大規模な調査結果に基づいて大局的判断をしている結果なので、水文地質基礎調査は必要ないと考えている。

●こんな質問もしました

質 問 町立病院入り口の喫煙所の撤去について

答 10月4日、外のスペースに移動した

質 問 大賀郷郵便局駐車場入り口の都道縁石撤去について

答 八丈支庁に対し、しかと要望する

質 問 東海汽船貨客船の後継船建造実現をめざし、都・国に働きかけを

答 町として国や都に要望していく

人口減少に対して、具体的対策とその成果現状を

答 新たな施策を展開しながら島の活性化、生活基盤の整備に取り組む



廣江 才 議員

◆所要時間 36分

減少に対し、現状維持を掲げているが、具体的対策と成果の現状を尋ねる。

答 佐々木眞理企画財政課長

質問 82000人まで減少した島の人口を、地方自治体の目標最少単位である一万人への復活を掲げる。観光庁の資料によれば、一人当たり124万円の年間消費額が発生する。1800名の人口があれば、22億円前後の増加が見込める。人口を確保することこそが商工業、産業等の活性化、元気がある八丈島を生み出す原動力であると考えられる。島民、町の自力をつけるためにも、島の将来に明るい展望が開かれる道だと確信している。町では人口

具体例は、新規就農者受け入れのための研修用施設整備。災害に強いストロングハウスや主要産物であるロベの葉焼けを防ぐネットハウス整備をはじめとした農業基盤の充実。浮き漁礁やシマアジの養殖など漁業の振興。観光活性化対策の推進。坂下の集合住宅や坂上地域の木造一戸建住宅建設。安心して子どもが育てられるよう保育環境においてソフト・ハード面の充実。小中学校の医療費助成制度の創設。そのほか道路等のインフラ整備などがある。

成果については、具体的

に何人の人口が増加したと回答できないが、生活基盤の整備は着実に進んでいる。今後、新たな施策を展開しながら島の活性化、生活基盤の整備等に取り組んでいく。



生産から商品化まで出来る加工工場の設置を

答 ソフト事業基盤整備の後、ハード事業を実施する手続きを経る必要

質問 八丈島の農産物

には、発掘しうる特産物が多々あり、一部は加工製品化され販売もされているが、その多くが島外で加工

されている。生産から商品化まで出来る加工工場を島内に設置できれば、雇用促進、人口増進という意味でも大変意義がある事業であると考えられる。勿論、農業試験場、農学部を持つ大学との官学協同で新たな生産物の研究、加工製品開発を模索しなければならぬ。また、町単独でなく、農産物振興支援センターのような外郭団体を設け、都からの補助事業として要請すれば可能と考える。都においても、島が自立するための産

業振興策であるならば、補助を受けられる可能性が高いと考えられるが、町としての見解を尋ねる。

答 奥山拓 産業観光課長
仮に加工施設の実施に向けて事業化していくとすれば、ソフト事業から基盤整備し、ハード事業という手続きを経て、検討していかなければならぬ。補助事業の導入検討については、事業導入において申請する段階で、同様の経過・手続きが必要である。

●こんな質問もしました

質問 インターネットによる農業従事者募集を

答 時間をかけ研修生を選定することが得策であり、現段階でインターネットによる募集は厳しい

質問 現状における遊休農地等の貸し出し状況について

答 平成11年度から22年度まで合計で86件、面積は4200ア

質問 島外からの農、園芸者の受け入れにおける補助、指導をどう考えるか

答 島外からの受け入れは、担い手研修センターの研修生と考えている。補助については農業近代化資金という融資制度がある。指導については、作物ごとに生産者部会があり、部会にはいることで東京都の農林総合センター事業の普及指導員による指導を受けられる

質問 ハローワークに該当する部署をつくる考えはあるか
答 相談内容により担当部署で対応しているためつくる考えはない

質問 教員住宅を払い下げ、新たな定住者を迎える考えはないか
答 東京都では、島に持ち家がある教員が退職してい

くので、平成29年度から住宅の不足が出ると予測している

質問 各課から職員を集め、過疎化対策プロジェクトチームを組む考えはないか
答 過疎化対策という大きな括りでの設置は考えていない

クリーンセンターに隣接する浸透池について

答 現在、対応中である



岩崎 由美 議員

◆所要時間 25分

質問 クリーンセンターに隣接して設置された浸透池の悪臭を発する堆積物について、住民から不安の

声が上がっているが、これについて①町ではこの件について把握しているか、②いつからこのような状況であったか、③堆積物の内容物および有害性について把握しているか、④寺山水源への影響はないか、⑤今後の処理はどのように予定されているか。

答 山越 整 住民課長

浸透池は2年前、木材チップの堆肥化ヤードを整備するために搬入路を整備したことで状況が確認された。保守を前提とした作りではなかったため、現在対応中である。内容物は樹木と葉が堆積したものであったが、水分の分析をしたところ、環境基準値内であった。

答 小川 一 企業課長

寺山水源の原水については、水道法20条に基づいて検査を行っている。定期的な検査を行いながら安全で安心して飲める水の提供を一番に考えている。

再質問 今後の処理についての具体的方法は。

答 山越 整 住民課長

現在、堆積物を取り除いている状況である。万が一の事も考え、これを焼却処分する予定である。浸透池は保守を前提とした作りになっていなかったため、メンテナンスをできるようにする。

八丈富士等のハイキングコース整備について

答 事業化に向けて取り組みたい

質問 観光の形態は体験型に変化しつつあり、八丈島ではここ数年登山客数は着実に増加しているが、

人気の高い八丈富士コースは踏圧等により貴重な自然が失われつつある。自然を保全しながら活用するハイキングコースなどの整備は新たな公共事業の形と考える。①八丈富士コースについて、きめ細かな整備を早急に事業化することは可能か。②その他コースについて計画的な設置、維持管理のための政策を検討することは可能か。

答 奥山 拓 産業観光課長

八丈富士の自然は大きな観光資源であり、整備の事業化は誘致対策の一つとして重要な課題であると認識している。関係者の意見・要望を取り入れ事業化に向



八丈富士登山道

観光施策について

答 観光振興実行委員会の事業について検証していく

質問

観光業は基幹産業であり、観光振興政策は町政にとつて最も重要かつ緊急性の高い課題のひとつである。町産業観光課、観光振興実行委員会、観光協会の三者の立場を明確にし、積極的な施策が必要である。この中で①観光振興実行委員会の事業について、きちんと精査するべき時期と考えるが事業の検証は行うか。②観光協会の一社団法人化に向けての支援は可能か。

答 奥山拓 産業観光課長

事業についての検証作業は当然必要であり、委員会機能の見直しも含め、各事業の見直し・改善・先送り・中止・新規事業の創設という選択肢があると認識している。

観光協会の一社団法人化については、まだ方向

性・内容等具体的なことについての説明を受けていない。協会独自の方針で行う法人化に対して、公的な支援は現状では不可能である。

再質問

委員会では事業化の際の基準作りはどのよ

うに行うのか。

答 奥山拓 産業観光課長

基準については、行政主導で行うものではなく、観光関係者の様々な意見を聴取して、最終的には観光振興実行委員会が作っていく。

八丈町の資源リサイクル及び廃棄物処理全般に関する方向性について

答 ゴミの発生抑制・再使用・再利用の優先順位で取り組んでいる



山下崇 議員

◆所要時間 20分

質問

①資源リサイクルについて、時代遅れのバイオディーゼル燃料の精製設備を整備するより、クリーンセンター内での問題改善を優先してはどうか。②廃棄物処理について、規

制強化に伴う財政負担をいかに軽減するか。

答 山越整 住民課長

①資源リサイクルについて、バイオディーゼル燃料の精製事業は新規事業ではなく従前から行っている。費用対効果の面ではなく、小中学生を対象とする教育施設としての側面を持たせる。②廃棄物処理について、経費増大分を軽減する考え方は、発生抑制・再利用・再利用の原則が中心で、有

料化の議論は、クリーンセンターの延命、最終処分場の延命が目的である。クリーンセンター内の問題改善は、毎年予算を計上し最優先箇所から順に対応している。



クリーンセンター

いて、事後総括はきちんと行われているか。

成果の上がない事業についての責任の所在はどこにあるか。

委員を一般公募まで行って集めているが、それに見合う効果があるか。

毎年多額の予算を執行する機関として、また最も期待される分野での存在意義はあるか。

答 奥山拓 産業観光課長

イベント実施に重点が置かれ、検証が不十分であった。

責任の所在は、実行委員会にある。

平成22年度より検証、効果、実績を次年度の予算に反映させるよう改善する。

公募委員については、様々な意見を聞くために必要である。

今後は、実績報告に基づいた検証を徹底し、予算の組み替えにも柔軟に対応できる組織を作ること役割は意義のあるものである。

観光振興実行委員会の存在意義について

答 責任の所在は実行委員会にある

質問

観光振興実行委員会で行ってきた事業につ

本会議の質疑から

観光振興実行委員会について

予算執行経過

山口英治議員



観光振興実行委員会（以下、実行委員会）の予算の中身が精査できていない。今年度の予算執行状況と、来年どのような事業を実施したいのか。緊急な事業を除き、各事業に対し検証できる資料の提示を求める。

奥山拓産業観光課長 今年度の予算については、年度途中であり事業予算の4割が未執行であり、検証ができない部分がある。

来年度予算については12月15日の実行委員会協議

委員の構成

土屋博議員ほか



する。
当予算は、緊急に発生する観光事業に対して速やかに対応できる仕組みとなっている。

予算化の方法

山下崇議員

実行委員会の予算は、1つの事業に対して必要以上の予算が計上されているのではない。補助を受ける事業実施団体から提出される数字を精査して予算化するべきではないか。

奥山産業観光課長 予算は上限で計上している。事業経過によっての増減は発生する。来年度から実施するアクションプランⅢでは、新規事業では執行計画書、終われば実績報告書の提出を義務付け目的、趣旨、集客目標等を検証する。

観光集客事業と欠航対策

長戸路義郎議員

観光集客事業については、旅行会社にPR宣伝活動費と、八丈島への送客に對して支出している事業、および欠航対策で職員が空港に行っている体制をやめるべきはないか。

山口英治議員

欠航対策は町職員が対応しているので、人件費等に鑑み見直さなければ。また、町職員が責任を持って遂行していくには限界があるのでとは感じる。

奥山産業観光課長 集客事業については、大手の旅行会社から八丈島での目玉商品を増やし、その情報提供を求められているので今後見直す予定。

奥山産業観光課長および、他執行部 欠航対策については、欠航時のおもてなしの心を考えると必要性を感じている。

町職員が、おじゃれクーポンの発行を行っていることから、土・日・祝日の対応委託を八丈島空港ターミナルビル株式会社をお願いしたが、困難であるとの回答で検討継続中である。また、事業の中止に際しては他の雨天対策、欠航対策を考える必要がある。



欠航時に配布されるおじゃれクーポン

廃棄物運搬処理委託料について

奥山幸子議員

廃棄物運搬処理委託料の当初予算額と補正予算850万円の内訳を、また、ダ

ンボールリサイクルは有償であるというが、その現状は。

山越整住民課長 当初予算内訳はダンボール類300万円、金属類他1500万円、補正でダンボール類350万円、金属類他500万円。

ダンボールリサイクルは当初1割4円町に還元する予定であったが、市況の変動で、今年は逆に1割13円支払っている。金属類も引き取り料が上がっている。島外へ出さなければならぬ点から、リサイクルすればするほど経費が掛かるのが現状で、市況を上手く活用し経費を抑えていくしかない。



奥山博文議員

ダンボール等リサイクル費の上限を決めてほしい。木材のチップ化の金額が高

く、その上乗せ分で業者が悲鳴を上げている。

沖山宗春議員 個人が木材を持ち込んだ場合、リサイクル費はいくらであるか。公共工事の積算に伐採木リサイクル料を加算しているか。

山越住民課長 リサイクル費の上限を設けるかは、市況との兼ね合いがあり回答できない。一般の方からの伐採木持ち込みは想定していない。

八洲進建設課長 伐採木リサイクル料は加算していない。支庁の土木課と単価を決める協議を行っている。

庁舎建設入札不調について



沖山宗春議員

庁舎入札が不調に終わっ

だが、設計業者、応札業者の間違いも考えられるが、結果次第ではペナルティーを与えるべきでは。また、八丈支庁庁舎建設事業を参考にした場合、躯体のみの数値の公表を。

佐々木眞理企画財政課長

現在、設計に誤りがないか精査している。積算が正しいと判断すれば、同一業者は入札できない。入札の方法に則り進めていく。支庁と比較すると庁舎部分では大差がない。ホール部分については、最新式の設備を取り入れている分高額となるが、調査したうえでの設計金額と認識している。また、数値については入札もあるので公表できない。

水道会計事業について

山口英治議員

この3年間で約1億2000万円、来年度から1100万円一般会計から繰り出し金があるが、1億2000万円については、本来

であれば企業会計で管理すべき予算を一般会計で管理していた。それを水道事業会計に戻すことと認識している。予算を保持しているのに春先に値上げしたのは納得がいかない。

土屋久公営企業管理者

現状では毎年2000万円近く赤字になる。また、累積欠損金を抱えている。1億2000万円を過去からの累積欠損金を消すと同時に、当年度の2000万円の赤字を食い止めるため値上げを行った。

クリーンセンター隣の浸透池について

岩崎由美議員

一般質問で質問した浸透池に関して、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」では「施設から排水を放流する場合は、水質を生活環境保全上の支障が生じないようにしなければならぬ」とある。処理をしないものを浸透池に入れ、溜まってから処理をするのでは

なく、処理をしてから流す措置をとるべきである。

山越住民課長 クリーンセンターの環境整備をして処置したものが浸透池に入るようにする。

ホームページ統合について

岩崎由美議員

八丈島総合ポータルサイト、観光協会のホームページを統合する、分けるなどの内容整理を行い、経費削減を図る考えはないか。また実施した場合の経費削減見込みはどの位になるか。

菊池良企画財政課主幹

観光協会からも重なる部分は統一したいとの意見もあり、今後、統合できるところは統合することが効率的であると考えている。経費削減額については、どの部分が進んでいられるかまで話が進んでいないので回答できない。

町ナビ

2002年以來約10年ぶりに、かやぶき屋根の補修工事が行われている大里ふるさと村。母屋は傷んだ茅を取り替える「差し替え」という方法で行われた。ほかにも、高倉、牛小屋、風呂場の屋根を補修する。化粧直しの間も休日にはお茶のサービスが行われ、太鼓の音が大里の集落に響く。



編集後記

先日行われた島の成人式。久しぶりに晴れやかな、そして希望あふれる青年たちの笑顔にたくさん出会いました。

大部分が島を離れ、都会で生活する若者たち。歩む道はそれぞれが異なっても、みんなが心に持っている想いはひとつ、「生まれ育った八丈島が大好き!!」そして島の仲間達…。

新しい年が明けても相変わらず政治経済の不

安定な状況が続いています。島も深刻です。離島であるがゆえの課題を多く抱えています。いまこそ私達大人が、八丈島の未来のためにしっかり考え行動していかなければ…。

「心こそ大切なれ」多くの人の心をひとつにして、一歩前へ進む一年にしたいものです。

水野佳子

発行人 八丈町議会議長 小沢一美

編集 議会だより編集委員会 委員 山下崇 岩崎由美 水野佳子 奥山幸子

〒100-1498 東京都八丈島八丈町大賀郷2345-1 tel 04996-2-1121 fax 04996-2-5575